



高度経済成長期以降、発展を続けてきた日本国内の都市環境が成熟期に達し新たなステージを迎えている。

大阪を代表する街路、御堂筋北地区をモデルエリアとして、

- ・賑わい創出
 - ・ICT
 - ・人・自転車・車と公共交通の関係
 - ・社会インフラの老朽化
 - ・都心居住
 - ・環境・防災意識の向上
- などの課題を認識した上で

これからの都市の街路のあり方を、都市・建築・情報・文化・交通・経済などエリアの成長戦略やマネジメントに係わる複合的観点をベースにデザインする。